



9月の園だより



令和3年度 川崎保育園
文責：水落



本園の保育のねらい



スポーツの秋ももうすぐ！本園で行っている、体育ローテーションの3つの魅力について書かせていただきます。

主 題：社会や自然の恵みに感謝しよう（報恩感謝）

生活目標：番組は 選んでみよう 姿勢よく

日中はまだまだ残暑が残りますが、朝晩はずいぶん涼しくなってきました。騒々しいほどだったアブラゼミやクマゼミたちの大合唱から、ツクツクホウシや草むらの虫の声に変わってきています。園庭の柿の実も、ほんのりと色づいてきました。あちこちに「小さい秋」を見つけられるようになっていきます。

昨年にもまして、例年にない夏となりました。何事もなく梅雨が過ぎたかと思えば、お盆の時期の豪雨、オリンピックやパラリンピックでの日本選手の活躍、そして危惧されていた新型コロナウイルス感染症の「第5波」。新聞やテレビなどのマスコミ各関係にとっては話題に事欠かない夏だったのかもしれませんが、来年こそはいつもの平穏な夏になってほしいものです。

さあ、いよいよ秋。「実りの」「読書の」「スポーツの」「食欲の」などなど、さまざまな活動に最適な季節です。まだまだ新型コロナウイルス感染症（以下コロナ）も油断はできませんが、充実した秋にしていきたいと考えています。

さて、未だ収束の気配が見えないコロナですが、現在八女市内では、連日10名前後の感染者が確認されているような状況にあります。先日連絡メール添付にて、「コロナ感染及び感染拡大状況による保護者様へのご協力をお願い(8/25 八女市より)」を送付いたしました。本日このたよりとあわせ、原文書を配布しています。これまでの園からのお願いと大きな差異はありませんが、必ず目を通していただいて、コロナ感染及び拡大予防にご協力くださいますようお願いいたします。園でも、入念かつ頻りに消毒作業を行うなど、これまで以上に感染予防に努めます。ぜひご家庭でもご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

9月の行事予定

- 15日(水) 安全の日
- 17日(金) 避難訓練
- 21日(火) 中秋の名月
- 28日(火) 誕生会(8.9月)



・自然な流れの中の運動であること

体育ローテーションでは、さまざまな運動器具を組み合わせ、それを連続して経験することで、まるで自然環境の中にいるようなダイナミックなあそびを作り出しています。特定のスポーツになると活動は単調になりがちですが、本来の自然に近い、山あり谷ありといった環境を設定して、小さな身体に備わった運動の諸機能をフル活用できるよう工夫されています。



・仲間と取り組む集団遊びであること

どの子にも備わる運動本能を刺激して、体験を促すはたらきかけの主体が、同じリズム、動きを共にする仲間たちです。互いに動きを学び、「まねびあう」仲間です。みんなと身体を動かすことが楽しい、がんばることが楽しい、共振する、共感するという「よろこび」が、集団活動としての体育ローテーションの魅力といえます。

・身体の機能を使いつくす「快」にあふれていること

「からだを動かしたい」「もっと友だちと仲良くしたい」など発達の欲求に充ちたエネルギーが、体の中に飽和した状態にあるのが、本来的な子どもの姿だといえます。それを朝一番の体育ローテーションで「ああ、楽しかった」とやりきる。自らの内部にある年齢相応な機能を使いつくすことで、子どもはよろこび＝快に満たされます。
(『総研ブックレット 動きと身体』秋田光彦著より)

園からのお知らせ

- ・以下の納入をお願いします。
 [9月分副食費 (対象者 3,000円/人)
 前期父母会費 (2,400円)]
- ・10月以降の行事については、現在検討中です。詳細が決定次第お知らせします。

